

目 次

1. インストールと環境設定	2
2. WIT 販売 RIA の起動	19
3. WIT 販売 RIA 内での設定	21
4. ReportsMagic の使用に関して	25
5. RIA サーバ版を使って運用する場合	26
6. WIT 販売 RIA が起動しない場合	38
付録 カーソルのフォーカス色を変える	39

第1章 インストールと環境設定

本システムは、Magic xpa 4.6 用の販売管理パッケージとして作成いたしました。
製品付属の CD-ROM の中身は、以下のようになっています。

ファイル名(フォルダー名)	内 容
WitHanbai40.zip	本システム一式のモジュール
インストールガイド	本書
操作ガイド	操作説明書
開発者ガイド	開発者向けの解説書
軽減税率対応について	軽減税率に関する機能説明
データコンバート	旧バージョンからのデータコンバート方法
PowerPivotExcel2010 設定ガイド	PowerPivot 利用時の設定手順書

※ PowerPivot とは Microsoft Excel 2010 用のアドイン機能であり、BI ツールとして活用できます。

1-1 前提条件

本システムを実行するためには、以下の環境が整っていることが前提条件になります。

・「.Net Framework 4.0 以上」(必須)

Magic xpa は .NET Framework を必要とします。

RIA アプリケーションを実行するマシンにおいて .NET Framework 4.0 以上を有効にしてください。

■Windows 8/10 においては .NET Framework がデフォルトでは無効になっていますので、コントロールパネルの「プログラムと機能」の「Windows の機能の有効化または無効化」で有効にしてください。

■Windows Server においては、サーバマネージャーの「機能の追加」で .NET Framework を有効にしてください。

・「Web サーバ(IIS:Internet Information Service)」(必須)

■Windows 8/10 においては、デフォルトでは IIS が有効になっていませんので、有効にしてください。

IIS のどの機能を追加するかは、Magic xpa のインストールガイドの最後の方(OS の環境設定)に載っています。

■Windows Server においては、サーバマネージャーの「役割の追加」で IIS を追加して下さい。

IIS のどの機能を追加するかは、Magic xpa のインストールガイドの最後の方(OS の環境設定)に載っています。

・「データベースエンジン」(以下のうちいずれか必須)

以下の DB に対応しています。DB エンジンそのものは、あらかじめインストールしておく必要があります。

・Pervasive v12 for Magic、v13 for Magic

・MS-SQL Server ... 2012、2014、2016、2017

DB にアクセスするための Magic 用ゲートウェイが必要になります。

各ゲートウェイは、Magic xpa インストール時に一緒にインストールして下さい。

※ SQL Server インストール時は、「SQL Server 認証」でインストールし、「ログイン名/パスワード」を設定して下さい。

・「Magic xpa 4.6 開発版(Enterprise Studio)」(必須)

まずは開発版で動作確認をします。

実際に本番稼動する場合には、「Magic xpa RIA Server」が必要になります。

Magic xpa 製品のインストールについては、Magic xpa 製品のインストールガイドをご覧ください。

- ・「PDF ファイルを出力するソフト」（必須ではありません）

本システムには、見積書を PDF ファイルに出力する機能があり、その機能を使用したい場合は PDF 出力ソフトが必要です。その機能を使用しないのであれば、PDF 出力ソフトは不要です。

PDF 出力ソフトの条件として、PDF ファイルを決められたフォルダー内に自動保存できる機能を持っているものでなければなりません。主な PDF 出力ソフトでの動作検証結果は以下のようになっています。

- ・マイクロリンク社の「SkyPDF」

正常に動作することを確認しています。処理速度も高速です。

クライアント上で動作するクライアント版と、サーバ上で動作するマルチスレッド版があります。

- ・「Adobe AcrobatXI」

正常に動作することを確認しています。ただし、処理速度はあまり高速ではありません。

（ネットワーク上で複数人が使用する場合はライセンスについては、Acrobat 側のライセンス契約をご確認下さい）

※ 本システムで PDF ファイルに出力できるのは見積書のみですが、「SkyPDF クライアント版」があれば、すべての帳票を PDF ファイルに出力することができます。（「Adobe Acrobat」ではできません）

この件に関する詳しい内容については、開発者ガイド P11～P12【PDF 出力に関して】をご覧ください。

- ・「電子メールが送信できる環境」（必須ではありません）

本システムには、得意先の担当者宛てに電子メールを送信する機能があり、その機能を使用したい場合には、メール送信できる環境が必要です。電子メールを送信する箇所は、「見積書メール送信」と「商品発送通知メール送信」の2ヶ所です。

電子メール送信機能を使用しないのであれば、環境を準備する必要はありません。

- ・「Microsoft Excel 2010」（必須ではありません）

本システムで登録したデータを、PowerPivot を利用して分析したい場合は、Microsoft Excel 2010 が必要です。

PowerPivot とは Microsoft Excel 2010 用のアドイン機能であり、BI ツールとして活用できます。

PowerPivot 機能を使用しないのであれば、Microsoft Excel 2010 は不要です。